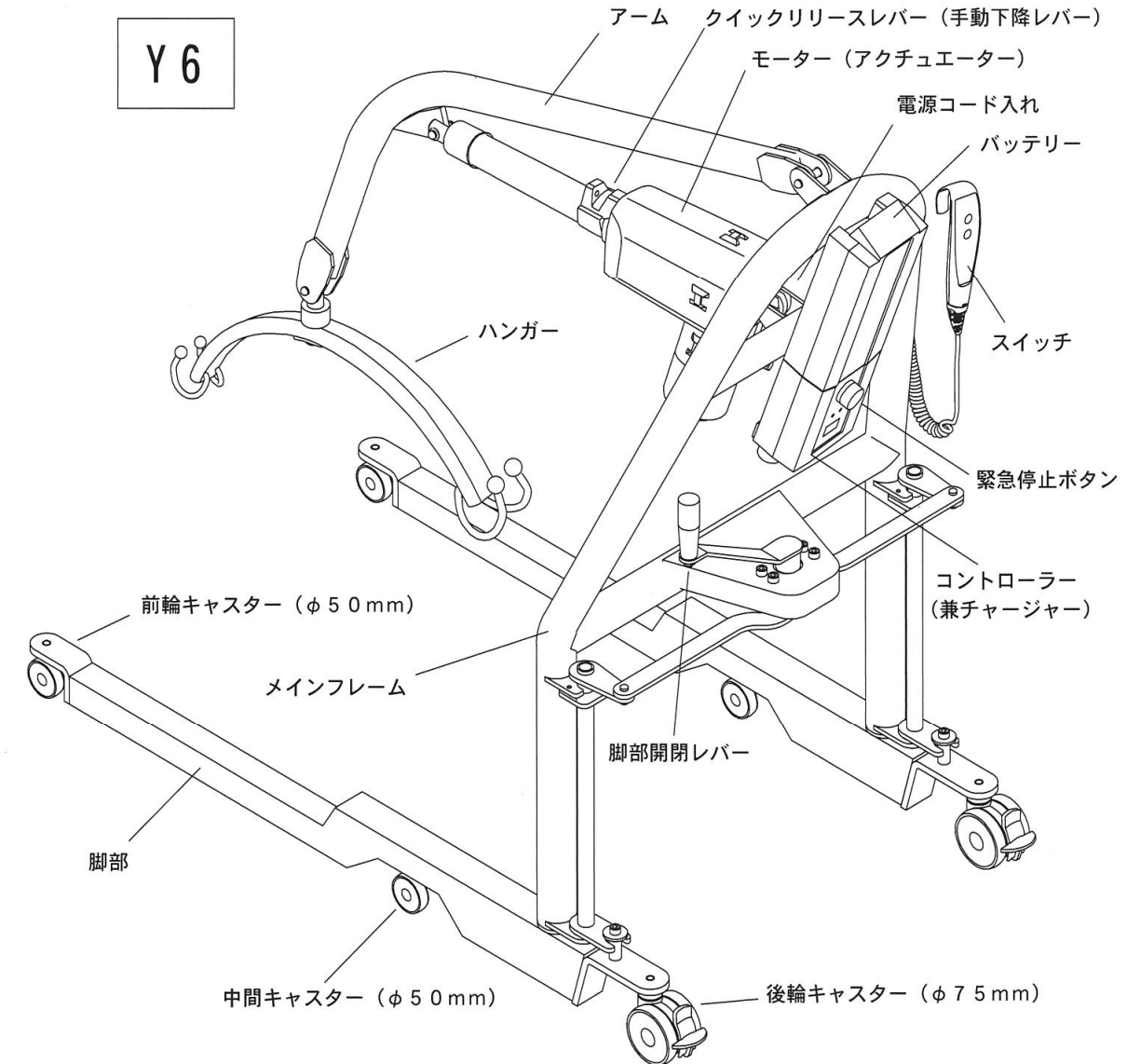


※一部実際の仕様と異なる場合があります。

各部の名称と分解方法



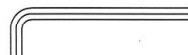
六角レンチ (3 mm)



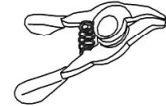
六角レンチ (4 mm)



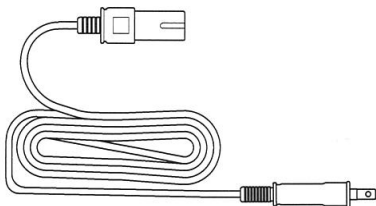
六角レンチ (6 mm)



スナッピングプライヤー



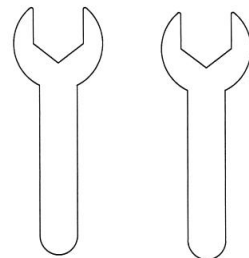
充電コード (3 m)



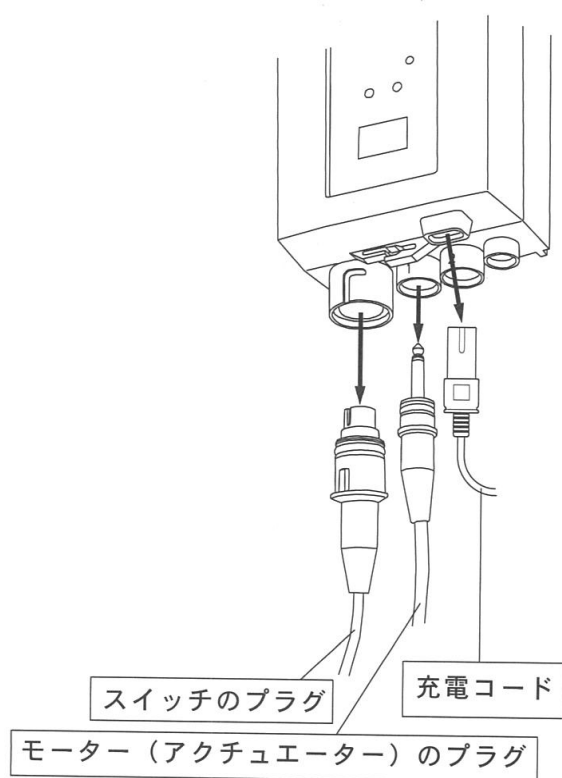
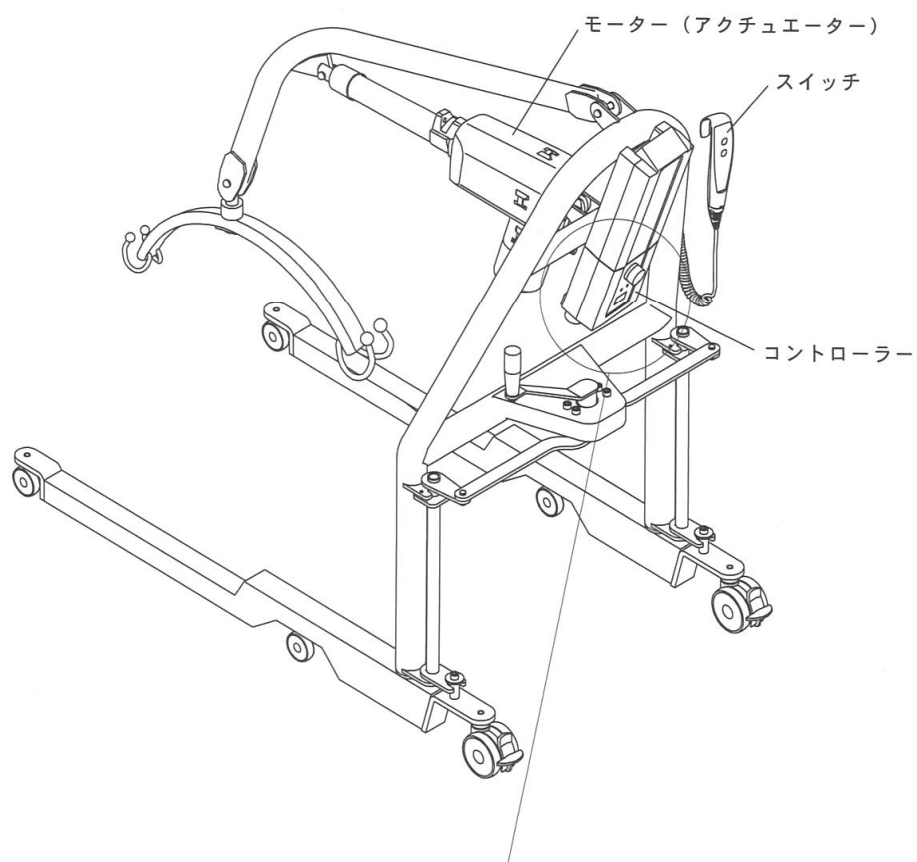
六角レンチ (8 mm)



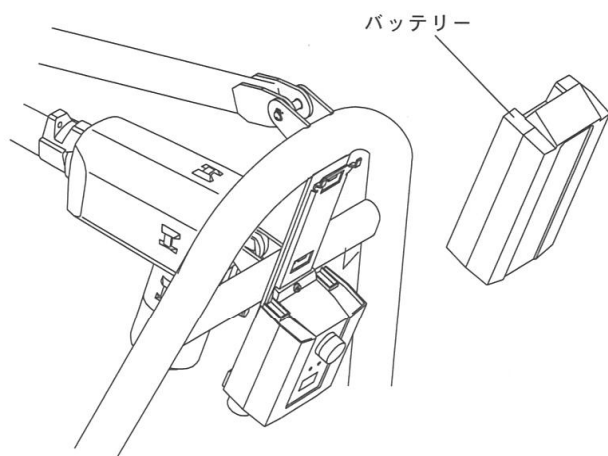
スパナ 17mm



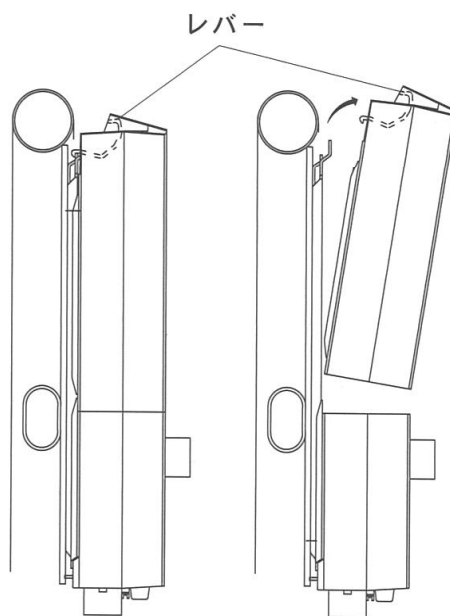
1. コントローラーからプラグ（モーター・スイッチ）・充電コードを抜いてください。



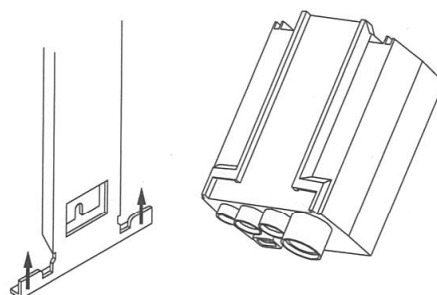
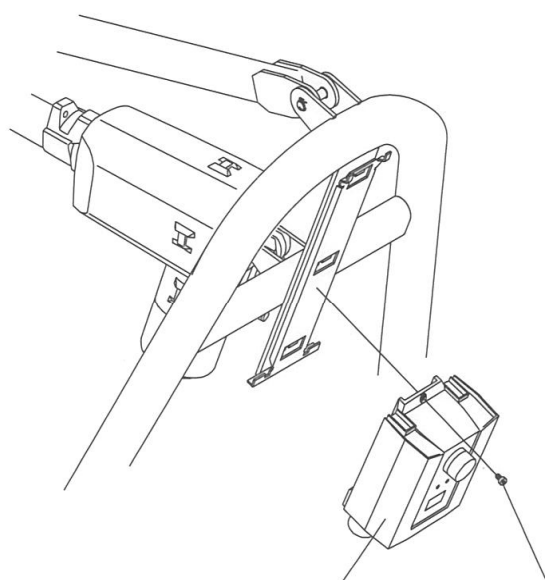
2. バッテリーを外してください。



レバーを指で引いて外してください。



3. コントローラーを外します、六角レンチ (3mm) を使用してボルト (M5×8) を外してください。



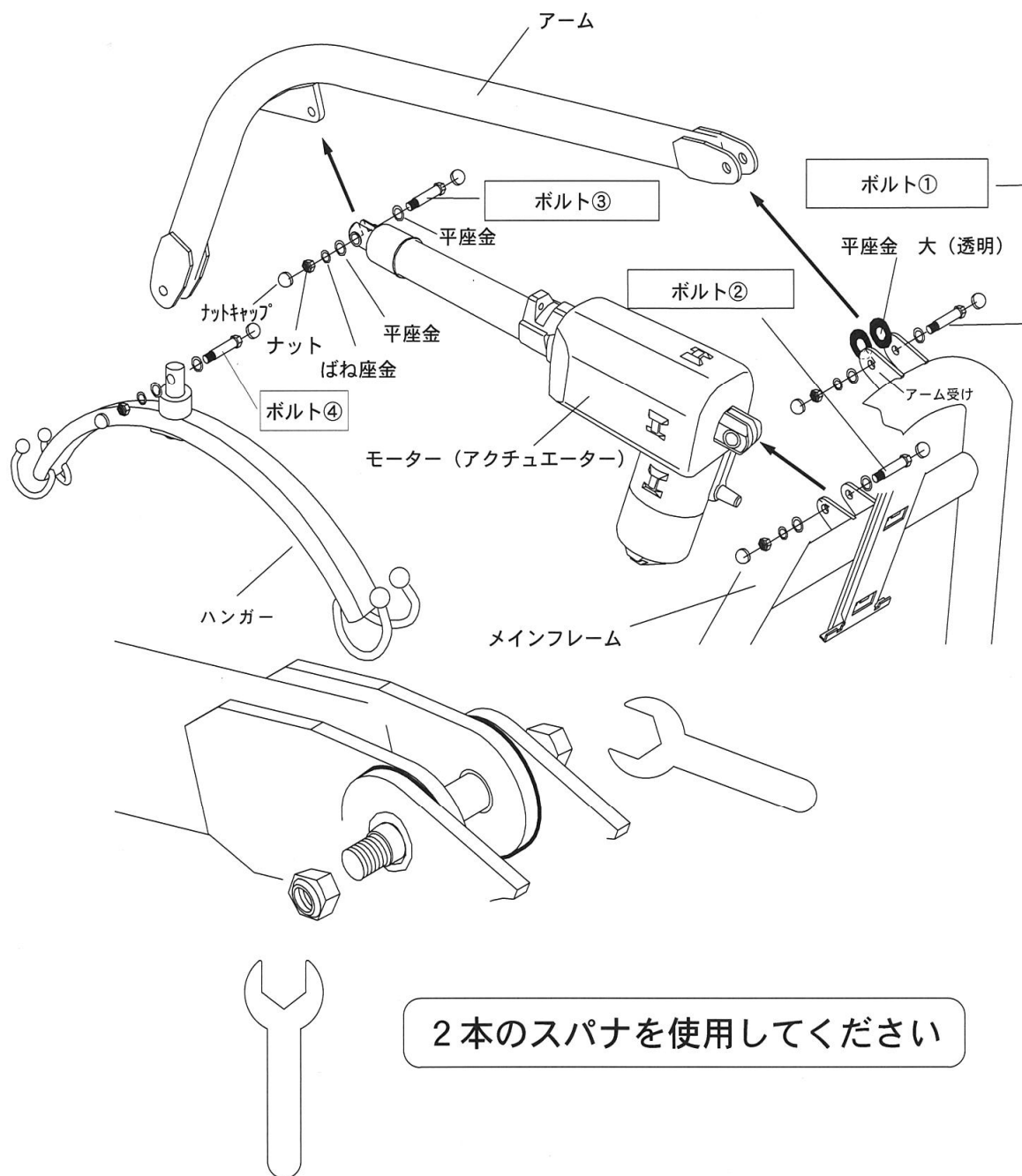
上に持ち上げてください。

コントローラー ボルト (M5×8)

4. アームとモーターをメインフレームから外します。

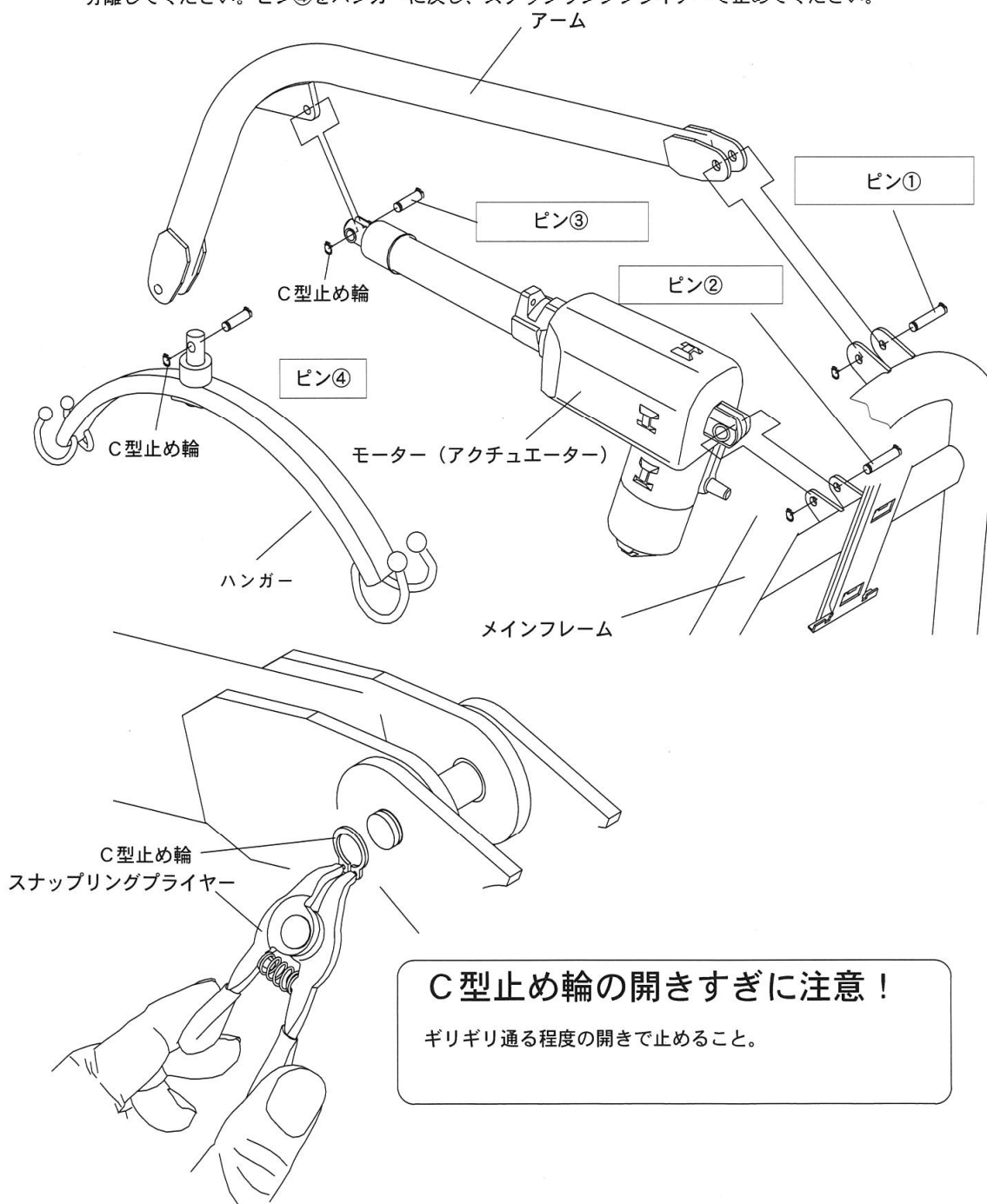
a:ボルト・ナット接続仕様（C型止め輪仕様はP5、ボタンボルト仕様はP6）

- 1) メインフレームに付いているボルト②のナットを緩めてください。
- 2) アームとモーターを接続しているボルト③のナットを緩めてください。
- 3) ボルト③とボルト②のナットを外し、ボルトを抜き、モーターを外してください。
- 4) メインフレームに付いているボルト①のナットを緩めて外し、ボルトを抜き、アームを外してください。
- 5) ボルト①と②はメインフレームに戻し、ナットを軽く手で締めてください。
- 6) ボルト③はアームに戻し、ナットを軽く手で締めてください。
- 7) アームの先端のハンガーのナットを外し、ボルト④を抜き、アームとハンガーを分離してください。ボルト④をハンガーに戻し、ナットを軽く手で締めてください。



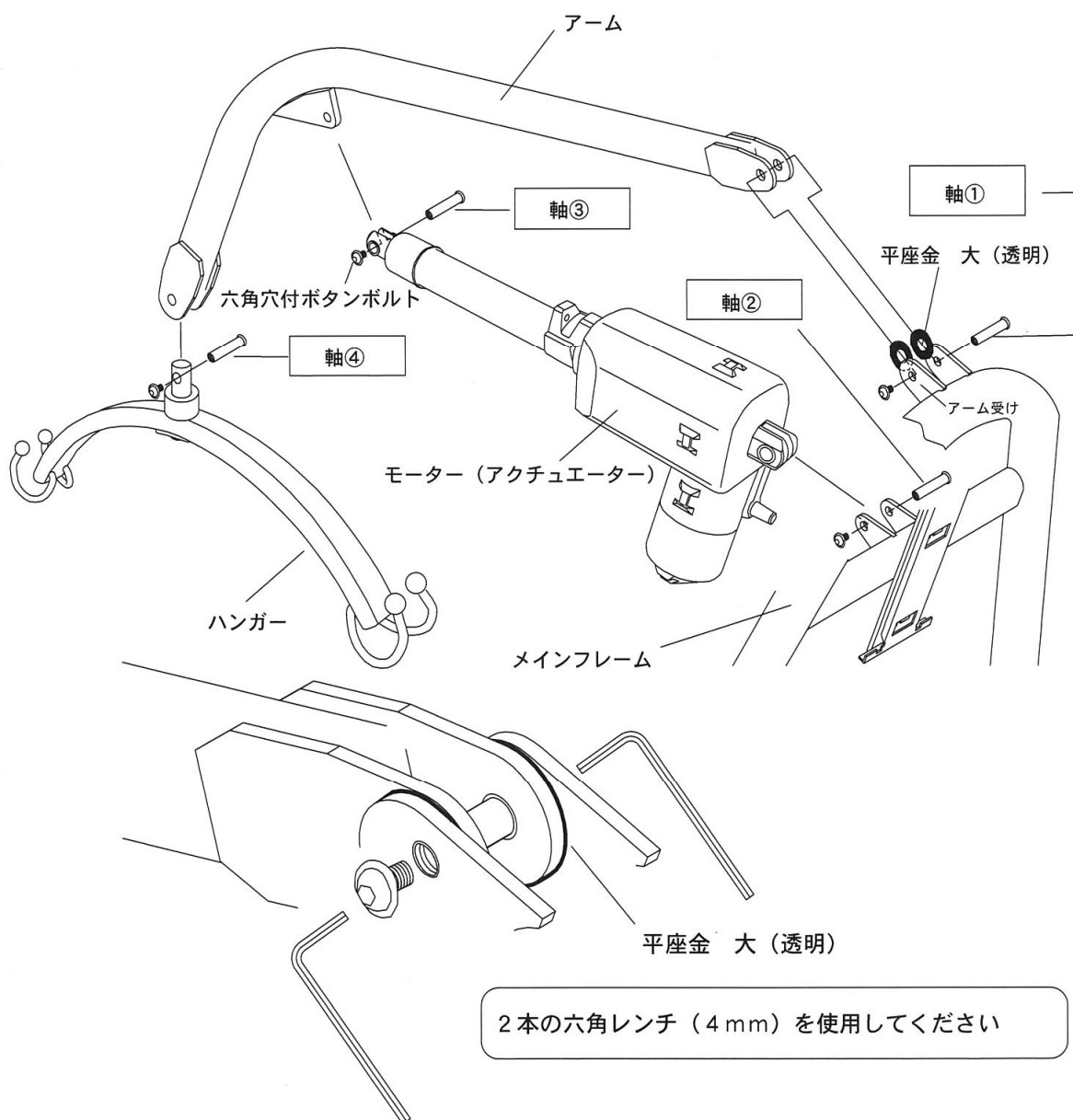
b : C型止め輪接続仕様（ボルト・ナット仕様はP4、ボタンボルト仕様はP6）

- 1) メインフレームに付いているピン②のC型止め輪をスナッピングプライヤーを使用して、片側のみ外してください。
- 2) アームとモーターを接続しているピン③のC型止め輪を片側のみ外してください。
- 3) ピン③とピン②を抜き、モーターを外してください。
- 4) メインフレームに付いているピン①のC型止め輪を片側のみ外し、ピンを抜き、アームを外してください。
- 5) ピン①と②はメインフレームに戻し、外したC型止め輪をスナッピングプライヤーを使用して、止めてください。
- 6) ピン③はアームに戻し、外したC型止め輪を止めてください。
- 7) アームの先端のハンガーのC型止め輪を片側のみ外し、ピン④を抜き、アームとハンガーを分離してください。ピン④をハンガーに戻し、スナッピングプライヤーで止めてください。

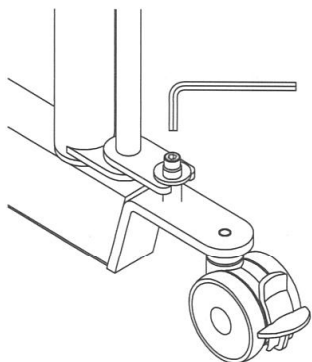


C : ボタンボルト接続仕様 (ボルト・ナット仕様はP4、C型止め輪使用はP5)

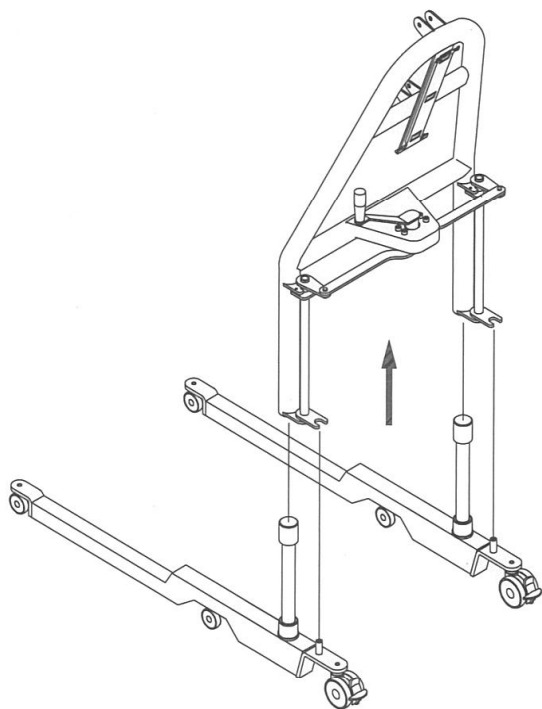
- 1) メインフレームに付いている軸②を六角レンチ 4 mm、2本を使用して、片側のボルトのみ外してください。
- 2) アームとモーターを接続している軸③を片側のボルトのみ外してください。
- 3) 軸③と軸②を抜き、モーターを外してください。
- 4) メインフレームに付いている軸①のボルトを片側のみに外し、軸を抜き、アームを外してください。
- 5) 軸①と軸②はメインフレームに戻し、外したボタンボルトを六角レンチ 4 mm、2本で止めてください。
- 6) 軸③はアームに戻し、外したボタンボルトを六角レンチ 4 mm、2本で止めてください。
- 7) アーム先端のハンガーを六角レンチ 4 mm、2本でボルトの片側のみに外し、軸④を抜き、アームとハンガーを分離してください。軸④をハンガーに戻し、六角レンチ 4 mm、2本で止めてください。



5. 両脚部の座金と六角穴付ボルトを六角レンチ（6mmまたは8mm）を使用して外してください。

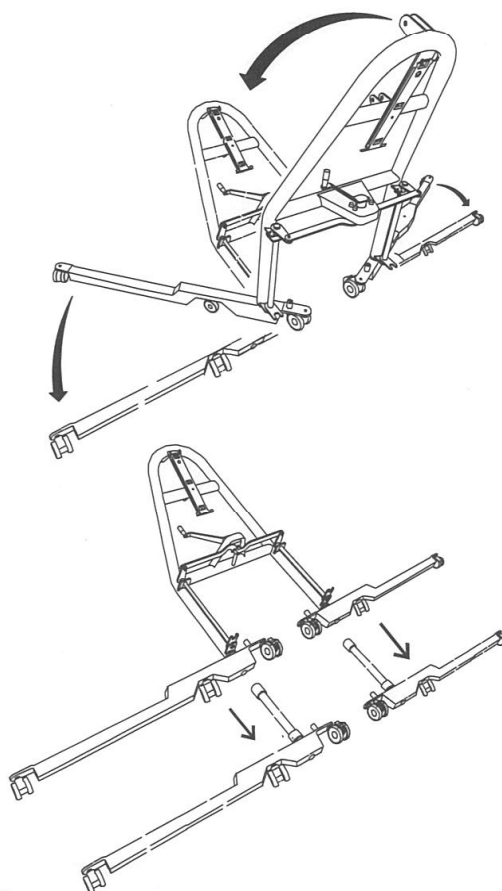


6. 両脚部とメインフレームを分離してください。
外した六角穴付ボルトと座金を脚部に戻してください。



アドバイス

メインフレームを床に寝かした状態で脚部を分離すると、作業時に転倒のリスクが少なくなります。



Y6 メインフレームの梱包

メインフレーム用段ボール(1050×650×300)



内訳



緩衝材 A × 2個
610×230×140



緩衝材 B



緩衝材 C



電装品用(社名ロゴ入)

①メインフレーム用ダンボールに緩衝材Aを1個入れ写真のように梱包材をセットします



②メインフレームを写真のように収納します



③もう一つの緩衝材Aにハンガーを収納します



④ハンガー入れた緩衝材Aを写真のように収納します



⑤緩衝材Bと緩衝材Cを写真のように置きます



⑥アームを緩衝材Bと緩衝材Cの上に収納し、フタを閉じて、テープで止めてください



※梱包用テープは、ガムテープを使いますと、重なった部分の粘着力が弱く、輸送事故の原因となります。重ならないように使用していただくか、透明テープをご利用ください

Y6脚部の梱包

脚部用ダンボール(1200×500×80)



内訳



梱包材 D × 2個

梱包材 E × 2個

①脚部用ダンボールに緩衝材Dを写真のように入れてください



②脚部に緩衝材Eを写真のように差し込みます



③脚部用ダンボールに両脚部を収納し、テープで止めてください



※梱包用テープは、
ガムテープを使いま
すと、重なった部分
の粘着力が弱く、輸
送事故の原因となり
ます。重ならないよ
うに使用していただ
か、透明テープをご
利用ください

電装品の梱包

電装品用ダンボール(メインフレーム用ダンボールの中にあります)



①ダンボールにバッテリーとコントローラーを入れます ④モーターをダンボールで包みます
(充電コードも入れてください)



②バッテリーとコントローラーをダンボールで包みます ⑤スイッチを入れます



③モーターを入れます



⑥工具セットを入れます

